



THE PRO STRINGER'S LAB: 色は単なるデザインではない。

ストリングとグリップのカラーが「打球感」を変える科学的理由



💡 PRO'S SECRET

「このストリングのこの色 じゃないと、打感が狂う」

プロ選手の中には、ゲージ（太さ）やテンションだけでなく、カラーまで完全に指定して契約する選手が少なくありません。彼らは「色による微細なパフォーマンスの差」を感覚的に知っているのです。

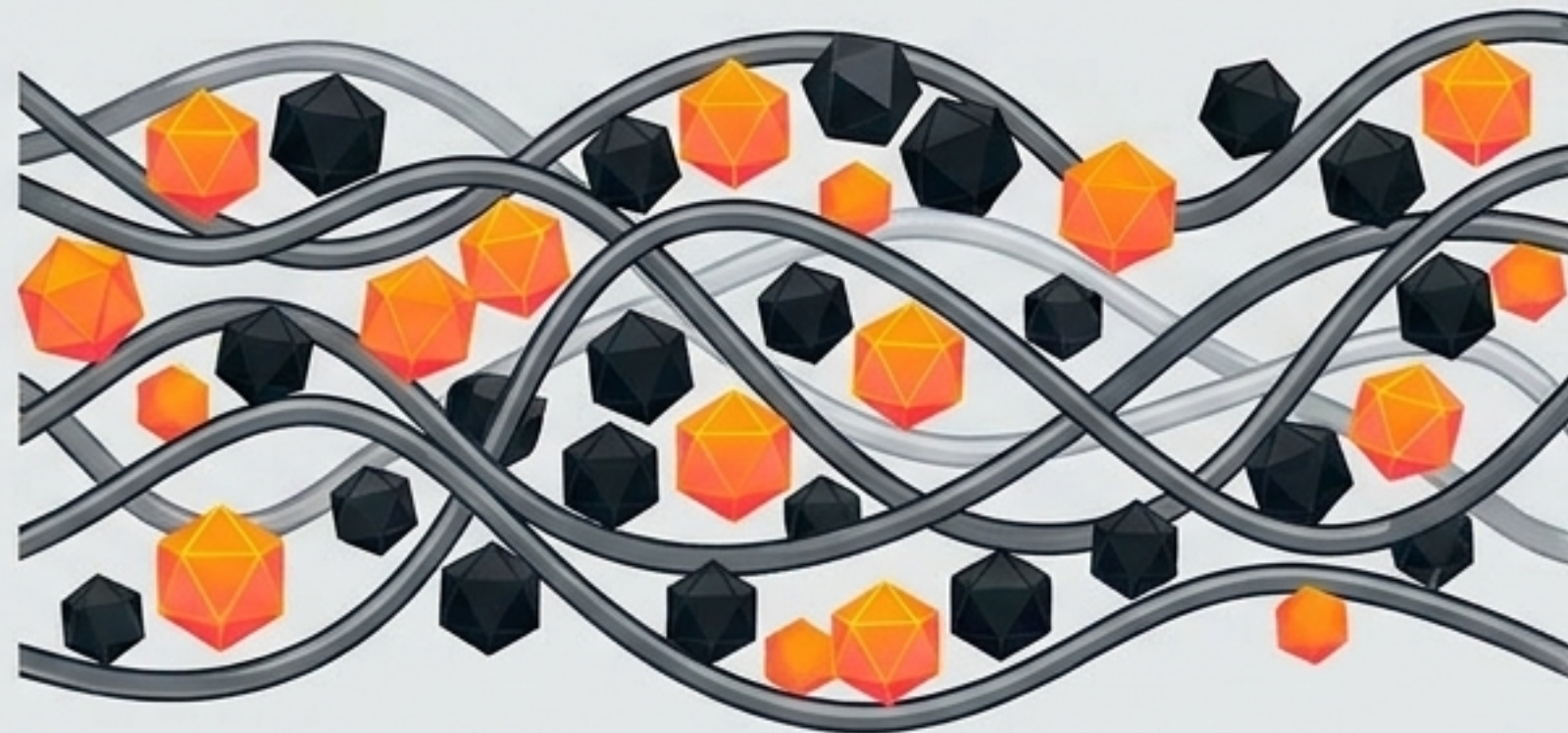
感覚の鋭いプレーヤーにとって、色はフィーリングを決定づける重要なファクターです。

ナチュラル / ホワイト



余計な着色料なし。素材本来のしなやかさと伸縮性が活きる(マイルドな打感)。

ブラック / 蛍光色



色の分子を定着させる過程で素材の密度が上昇。カーボンに近い性質を持ち、コシが強く引き締まる(弾き重視の硬い打感)。

染料と添加剤の化学反応が、ベースとなる樹脂の「硬さ」を物理的に変化させます。

明るい色

(ナチュラル、ホワイト、ライムなど)



- 特性：やや柔らかめの打球感
- メリット：快適なフィーリング、パワーが出しやすい

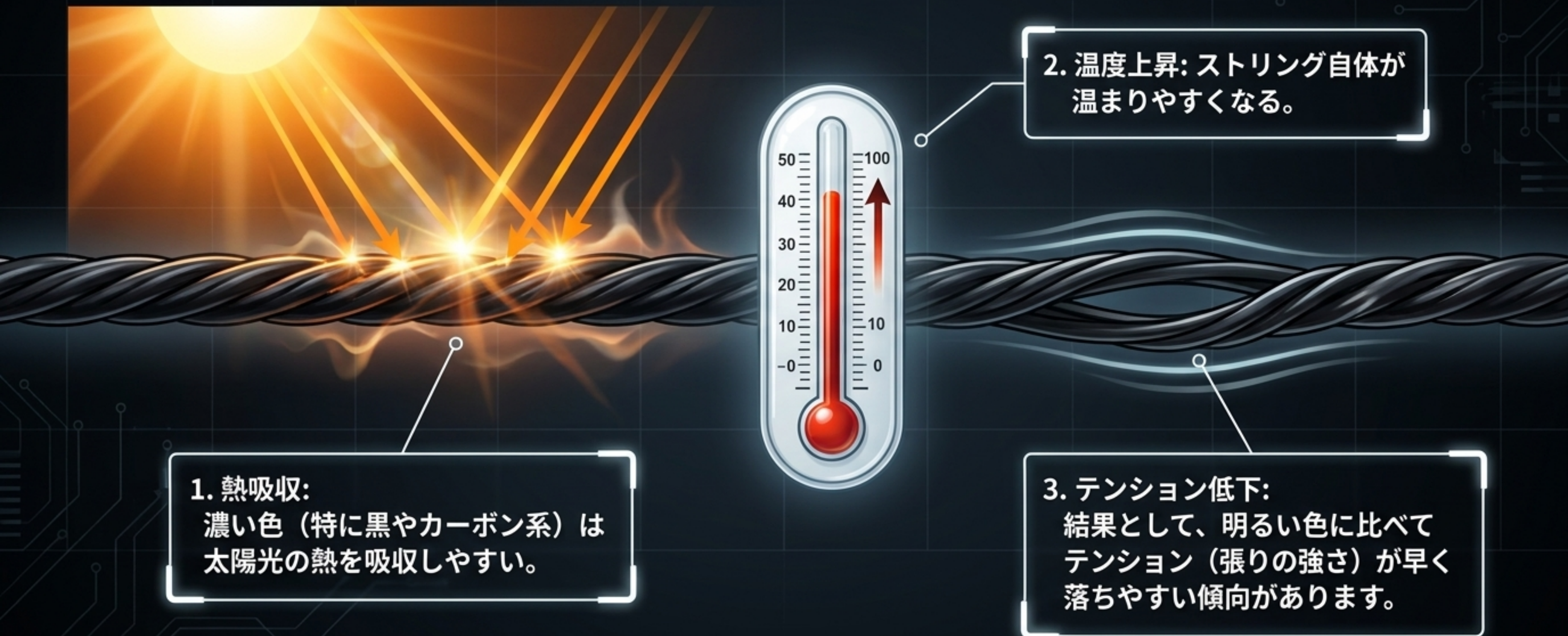
濃い色

(ブラック、カーボンなど)



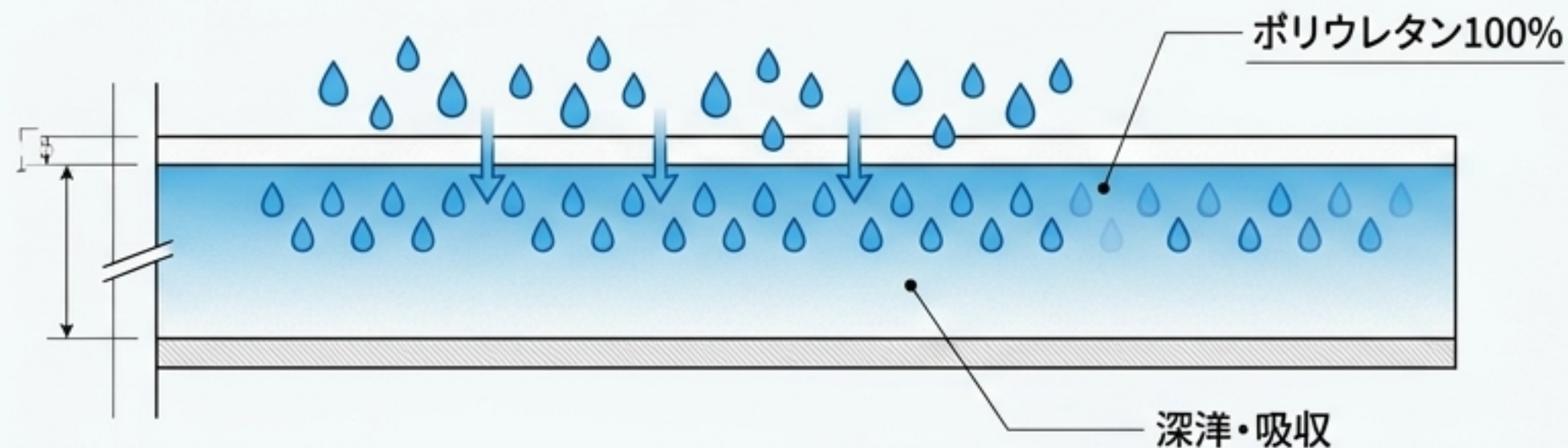
- 特性：カチッと硬めの打球感
- メリット：ホールド感より弾き重視、コントロール性能が高い

⚠ 注意点：濃い色の「熱吸収リスク」



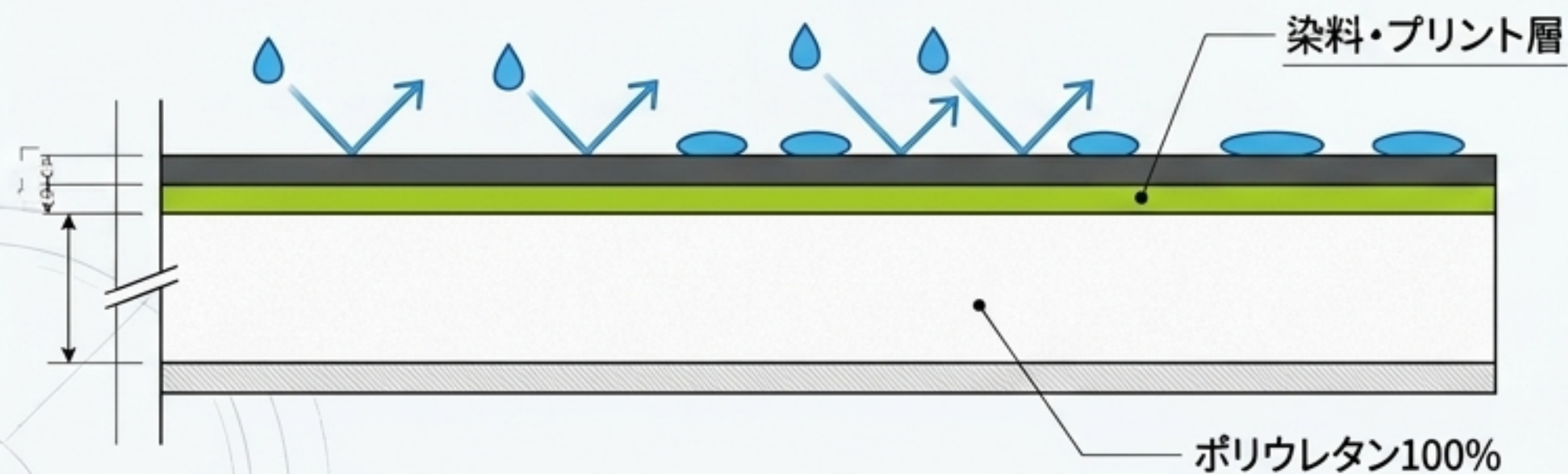
Pro Stringer's Modern Lab

ホワイト (White Grip)



染料不要。吸水性と粘着性を持つウレタン本来のポテンシャルが100%発揮される。圧倒的に滑りにくく、ウェット感が長持ち。プロの使用率No.1。

カラー物 (Color Grip)



染料がウレタンの吸水・粘着をわずかに障害。白に比べ「サラッとした質感」になりやすく、ウェット感が早く抜けやすい。



**テニスギアにおける色とは、
単なる「見た目のコーディネート」ではない。**

それは、あなたが求める微細なフィーリングを極限まで引き出すための
「チューニング・ツール」である。

マスターチューニング・マトリクス (The Ultimate Gear Tuning Matrix)

ストリング (Strings)

グリップテープ (Grip Tape)

柔らかさ・吸い付き重視
弾き・硬さ・ドライ感重視

ナチュラル、ホワイト、シースルー系	ホワイト (圧倒的に滑りにくい)
ブラック、ダークカラー、蛍光カラー系	ブラック、各カラーもの (ややサラッとした質感)



スマホに保存して、次回のギア選びの参考にしてください。